

各 位

2011年1月26日

会 社 名	サイバネットシステム株式会社
代表者の役職氏名	代表取締役社長 田中邦明 (東証第一部 コード番号:4312)
お問い合わせ先	広報室室長 野口泰伸
電 話 番 号	03-5297-3066

## Bluespec の高位合成ツールセットを日立製作所が採用

### 通信ネットワークシステム製品の LSI・FPGA 開発に Bluespec を採用

サイバネットシステム株式会社（本社：東京都、代表取締役社長：田中 邦明、以下「サイバネット」）は、米国 Bluespec 社（本社：マサチューセッツ州ウォルサム、CEO：チャーリー・ホーク、以下「ブルースペック社」）が開発し、サイバネットが販売・サポートする EDA ツールセット「Bluespec（ブルースペック：※1）」を、株式会社日立製作所（本社：東京都、以下「日立製作所」）が高位合成ソリューションとして採用したことをお知らせいたします。

日立製作所・通信ネットワーク事業部が展開する超高速・超大容量の通信ネットワークシステム製品に搭載される LSI の開発工程の中で、上流設計およびシステム検証に Bluespec が利用されます。

#### 日立製作所のコメント

**佐藤 英也 氏（通信ネットワーク事業部 共通設計本部 本部長）**

我々が、高位レベル合成システム「Bluespec」を採用する目的は、設計品質の確保と生産性の更なる向上にあります。同じ目的で我々は、以前から C/SystemC ベースの高位レベル合成システムを活用していますが、「Bluespec」の言語、およびツールセットに込められた設計の思想・メソドロジーは、今我々が直面している問題への解決策をもたらすことを確信すると共に、今後、我々のハードウェア設計力を更に引き上げる作用を持っていると期待しています。

#### サイバネットのコメント

**和田 健作（EDA 事業部 LSI ソリューション室 室長）**

日立製作所では、従来の HDL による設計アプローチの改革の一環として、Bluespec のテクノロジーに早くから注目されてきました。このたび、同社はハードウェア記述言語として Bluespec の特徴を詳細に評価し、C ベース設計、HDL 設計との比較のなかで、設計 Tool チェインにおける Bluespec 設計のポジショニングを行いました。Bluespec が提案するルールベース設計、最新の言語体系を採用した言語スキームが、日立製作所が推進するモノづくり強化の一翼を担うものとして評価されました。ハードウェア設計における設計効率ならびに設計品質の改革に、Bluespec のテクノロジーが大きく貢献すると確信しております。

#### ブルースペック社のコメント

**Charlie Hauck 氏（CEO）**

日立製作所が通信ネットワークシステムのモデリングと実装において Bluespec 製品を採用されたことを非常に嬉しく思います。大規模化する通信ネットワークの高度なコントロールとインターコネクトの問題は、C-RTL 合成ツールの性能を超え悩みの種となっています。このような問題は通信ネットワーク市場に限ったことではなく、今後日立製作所のような日本を代表する企業が Bluespec を採用していく機会が増えると確信しています。

## PRESS RELEASE

Bluespec の詳細については、下記 Web サイトをご覧ください。

<http://www.cybernet.co.jp/bluespec/>

### 注釈

※1：Bluespec (ブルースペック) ツールセット：Bluespec は、LSI のモデリングからソフトウェアプロトタイピング・シミュレーション・インプリメント・検証を行うことができる「EDA (Electronic Design Automation) ツールセット」である。現在の LSI 設計の主流である RTL 設計フローの前段階に、電子システムレベル (Electronic System Level) の EDA ツールセット Bluespec SystemVerilog を使用することによって、モデリングから検証完了までの開発期間を、従来の半分以下に低減することができる。

### ブルースペック社について

ブルースペック社は、MIT (マサチューセッツ工科大学) によるアトミックトランザクションを LSI 設計に適用する技術を基にした 2003 年創業の EDA ソリューションプロバイダで、欧米では大手半導体ベンダや大手電子機器メーカーなど数多くの採用実績があります。詳細は下記 Web サイトをご覧ください。

<http://www.bluespec.com/>

### サイバネットについて

サイバネットシステム株式会社は、科学技術計算分野、特に CAE (※) 関連の多岐にわたる先進的なソフトウェアソリューションサービスの提供を行っております。

電気機器、輸送用機器、機械、精密機器、医療、教育・研究機関など様々な業種及び適用分野におけるソフトウェア、教育サービス、技術サポート、コンサルティング等を提供しております。構造解析、音響解析、機構解析、制御系解析、通信システム解析、信号処理、光学設計、照明解析、電子回路設計、汎用可視化処理、医用画像処理など多様かつ世界的レベルの CAE ソフトウェアを取扱い、様々な顧客ニーズに対応しております。

また、ビジネスプロセスの効率化を実現する各種ソフトウェアの提供や、個人情報や秘密情報などの漏洩・不正アクセス対策、データのアーカイブと保護、認証強化などでクライアント PC・サーバのセキュリティレベルを向上させる IT ソリューションの提供をしております。

サイバネットシステム株式会社に関する詳しい情報については、下記 Web サイトをご覧ください。

<http://www.cybernet.co.jp/>

※CAE (Computer Aided Engineering) : 「ものづくり」における研究・開発時に、従来行われていた試作品によるテストや実験をコンピュータ上の試作品でシミュレーションし分析する技術。試作や実験の回数を劇的に減らすと共に、様々な問題をもれなく多方面に亘って予想・解決し、試作実験による廃材を激減させる環境に配慮した「ものづくり」の実現に貢献。

本件に関するお問い合わせ サイバネットシステム株式会社

- 内容について  
EDA 事業部 LSI ソリューション室/吉井  
TEL : 03-5297-3914 E-MAIL : bluespec@cybernet. co. jp

- 報道の方は  
広報室/野口、渡辺  
TEL : 03-5297-3066 E-MAIL : irquery@cybernet. co. jp